



学園通信

練馬区立大泉学園中学校

令和元年 12 月 23 日発行 校長 晴佐久和彦

新しい年への願い

学期末そして年末を迎えるにあたり、まずは先日ご連絡差し上げたコンピュータシステムの障害による通知表発行延期の件についてですが、学校現場として残念でならないところです。学期終わりの節目にあたって、お子様ごとに学習の成果をあらわす評価・評定、また生活の様子をあらわす所見をお伝えすることは、冬休みの過ごし方そして3学期につながる大切な機会となります。今回、その資料をお渡しできない分、各ご家庭で時間をとり、改めてお子様との話し合いを深めていただくようお願い申し上げます。なお、別紙にてご案内いたしました、1月10日には、十分な内容確認の上、全生徒に正式な2学期通知表をお渡しする予定となっております。そして、それに先立ち、3年生に関しては評価・評定と出欠席の記録のみを記載した「仮通知表」（書式は通知表と同一）を終業式の日にお渡し致します。進学に向けての資料としていただきたく存じます。

今回のシステム事故により学校として大きく影響を受けましたが、今後も区役所と連携しながら安定した教育活動が損なわれることのないよう、十分努力してまいります。

そして、まもなく今回のPCの問題をはじめ、台風被害等様々なことのあった改元の年も終わり、令和2年へと世の中は移っていきます。「平和が保たれ、良い年となるように」と誰しも願うところですが、新しい年は「2020」と西暦で表現されることも多くなると予測されます。その最大の要因は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会が7月から開催されることにあります。こうした大きな行事を契機に、国際協調の機運が進展することが期待されます。

この大会に来年度の本校生徒は「競技観戦」という形で関わる予定です。先日の全校朝会でもお話ししましたが、東京都教育委員会はオリ・パラ教育の集大成として、子ども達に大会の熱気、感動を直接味わってほしいということで観戦枠を設定し、先日その案についての連絡を受けました。最終決定となれば、来年の夏休みは下記のように、学校行事（観戦）が入ることを予定してください。

7月29日（水） 2年生（現1年生）

7月31日（金） 3年生（現2年生）

8月 1日（土） 1年生

会場はいずれも「東京スタジアム」（調布市） 競技種目は「ラグビー」（オリンピック）

※各日とも、概ね午後、学年単位で出発して夕方頃に観戦、帰宅は夜になります。

※引率時の安全確保の体制等については、詳細が決まり次第、準備を進めてまいります。

体罰等に関する調査の実施について

体罰や暴力のない楽しい学校生活づくりを目指し、今年度も全生徒対象にアンケート調査を行いました。各ご家庭においてもお子様の声に耳を傾けていただき、何か心配なことがあれば、学校にご相談くださるようお願い致します。

第31回 文化集会

12月7日（土）に練馬区青少年育成大泉北地区委員会主催の第31回文化集会在練馬区立大泉学園小学校の体育館で行われました。～ひびけ ひろがれ～“Let's Enjoy OHizumi!”という表題のもと大泉北小学校和太鼓クラブ・大泉第一小学校合唱団・大泉学園緑小バトンダンスクラブ・大北中ギター部・大北小合唱団・大北中吹奏楽部・練馬区立大泉学園小学校出身のシンガーソングライターの井上 侑さんも参加して盛大に行われました。本校の吹奏楽部がトリを務め、部員全員がサンタクロースの帽子をかぶり、ディズニー・ファンティレーション!とブラジルを演奏し盛り上げました。地域の小中学校が集まり、文化にあふれる集会でした。



第18回練馬区中学校駅伝大会

11月30日（土）光が丘公園で練馬区立中学校PTA連合協議会主催の第18回練馬区中学校駅伝大会が行われました。第1区は2,652m、第2区～第6区は2,252mです。前日の雨で一部ぬかるんだ所がありましたが生徒たちは颯爽とたすきを繋げていました。出場した生徒の紹介と結果です。

男子Aチーム（13位）

高岩海月君・松尾健寿君・山本湊君

吉本幹太君・中世古涼鷹君・竹久学君

男子Bチーム（31位）

杉村優輝君・長谷川颯吾君・久持悠人君

伊藤虎太郎君・西尾凜久君・工藤寛治君

男子個人走

有川昇志君・粕谷逢騎君・片山空乃助君

女子Aチーム（14位）

長谷寧々さん・永田夏海さん・西岡莉音さん

櫻井奏天さん・五十嵐葵さん・岩館采奈さん

女子Bチーム（31位）

大島千穂さん・加藤沙南さん・福本真優さん

若杉ほの加さん・石橋心結さん・土屋月花さん

女子個人走

伊藤瑠夏さん・峰廣ことみさん・佐藤志乃さん・松平沙蘭さん

個人走入賞者 有川昇志君（5位）・峰廣ことみさん（5位）



ジュニアリーダー養成講習会閉校式

12月1日（日）に練馬区青少年委員会主催のジュニアリーダー養成講習会閉校式が練馬区立練馬第三小学校で行われました。本校からは下記の6名の生徒が講習会に参加しました。3年生の松田君は中級の受講生の代表として壇上に上がりジュニアリーダーの経験などを話しました。これからも地域活動に積極的に参加していくことを期待します。



3年 松田 空翔君 2年 黒澤 しほさん 2年 三上 夏怜さん
2年 三ツ木 那々葉さん 1年 三加 遥斗君 1年 関口 瞳美さん

税についての作文・税の標語

社会科では、夏休みの課題として、練馬西納税貯蓄組合連合会・練馬西税務署が主催している中学生の『税についての作文』と『税の標語』に3年生が取り組んでいます。税の作文については12月5日（木）に練馬区石神井公園区民交流センターで表彰式がありました。本校からは3名の生徒が表彰されました。

練馬西納税貯蓄組合連合会優秀賞

3年A組 吉本 千果さん
3年C組 鍵市 英佳さん
3年C組 佐藤 建徳君



また、税の標語は12月12日（木）に練馬西税務署で表彰式がありました。本校からは2名の生徒が表彰され、1名が佳作として選ばれました。当日はねり丸君も駆けつけて賞を祝ってくれました。

練馬区長賞 新野 陸君 「助け合う一人一人の税金で」
優秀賞 辻本 明香里さん 「納税で支えあう笑顔あふれる未来へ」
佳作 永井 裕之君 「生活をより良くするのは納税だ」



学校保健委員会を開催しました

12月12日（木）に令和元年度学校保健委員会を開催しました。当日は、学校医の北島先生（内科）、水野先生（眼科）、学校薬剤師の福原先生、スクールカウンセラーの野口先生、PTA役員、ほか多くの保護者の皆様にご参加いただきました。学校医の先生方から課題として視力検査を年に2回実施するのが望ましいといったことや教室の環境では騒音を軽減することなどが出ました。騒音については、給食室の排気ダクトの音によりどうしても基準値を超えてしまうとのことでした。続

いて池田主任養護教諭から学校保健委員会の目的、学校保健年間計画、学校保健行事実施日程、定期健康診断の結果、保健室への来室状況などの説明がありました。今回の学校保健委員会はスクールカウンセラーの野口先生より「思春期の心の変化を理解する」といった演題で講演を行っていただきました。

マズローの欲求の5段階説(生理的欲求、安全欲求、社会的欲求、承認欲求、自己実現欲求)の説明から始まりました。

思春期の心の変化の理解として

1 思春期とはどんな時期なのか

自分探しを始めていく時期

体、心、そして周囲とのかかわり方が変化する時期

保護者、子どもにも悩み多い時期

自立が良くて、依存や甘えが悪いわけではないこと

やったことを評価するのではなくそのままを認める姿勢が必要 etc

2 思春期の心の黄色信号は体や行動に現れがち

いらいら、疲れやすい、眠れない、気晴らし食い、ひきこもる etc

3 思春期にみられる心の赤信号

最後に思春期の子育てはすごくエネルギーがいること、大人もストレスをためこまないこと、子育てを一人で抱え込まないようにという話で講演が終了しました。今回は30名ほどの方に来ていただき学校保健委員会を行うことができました。学校・家庭・社会が相互理解を行い、協力して子ども達の心身の健康づくりを推進していきたいと考えております。

マズローの欲求5段階説



3年 家庭科 保育実習

3年生の家庭科の授業で保育分野の学習の一環として保育実習を行っています。例年、学校の近くにあるグローバルキッズ大泉園のご協力を得て実施しています。12月3日(D組)・10日(C組)・20日(B組)に行いました。今後1月10日にA組を実施する予定です。生徒は日常生活で幼い子とふれあう機会が少ないのが現状です。3年生は、あと5年もすれば二十歳になります。5年後には家庭を持ち子どもを授かる生徒もいるかもしれません。小さい子に苦手意識をもっていた生徒も、中学校の時期に保育実習を通して、幼児の屈託のない表情や行動などに接して自分から関わろうとする気持ちになったり、小さい子を理解するきっかけとなればと思います。

保育実習に行く前に、家庭科の授業では、幼児のための知育玩具と呼ばれるおもちゃ作りを行っています。当日は、自作のおもちゃを持って、保育実習に行っています。また、3年生は進路学習の一環として校長・副校長の面接練習を行っています。将来の進路として「人の役に立つ仕事に就きたい」「人を助ける仕事に就きたい」など、まだ具体的ではない生徒が多くいます。今回の保育実習や知育玩具作りといった体験学習を通してより具体的な職業について考えていくことを期待します。